

11 関係機関・団体（国立大学法人帯広畜産大学）

○ 国立大学法人帯広畜産大学

国立大学法人帯広畜産大学は、昭和16年に帯広高等獣医学校として創立し、昭和24年に国立大学唯一の獣医農畜産系の単科大学として設立された。

大学が位置する北海道十勝地方は、「日本の食料基地」として食料の生産から消費まで一貫した環境が揃っている地域で、数多くの試験研究機関が集積しており、大学が担う学術分野の先端基礎研究および開発研究の成果を実践する場として、また、「食を支え、暮らしを守る」高度専門職業人を育成する場として、この最適なフィールドを活用できることは、最大の強みであり、これらの研究機関と連携しながら教員の基礎研究成果を学生達が一緒になって応用展開する実学重視の人材育成を展開し、国内はもとより海外、特に開発途上国の農畜産業の発展に大きく貢献している。

● ビジョン

地域の試験研究機関や農業・食品・動物関連企業、動物衛生や食品安全を担う国際機関、途上国に対する国際協力機関等とも連携し、社会の要請に即した農学系人材「グローバル人材」を輩出するため、以下の4つのビジョンを掲げ、実践している。

1 欧米水準の教育課程の構築

共同獣医学課程において国際通用力を有する獣医師を養成するため、令和元年12月に欧州獣医学教育認証を取得し、欧州レベルの高度な獣医学教育を提供している。

2 世界トップレベル大学等との国際共同研究及び教育交流

米国コーネル大学、米国ウィスコンシン大学との学術交流協定に基づき、招へい講義・サマープログラムの実施や、世界トップクラス大学に大学院生を派遣し国際共同研究への参画を推進しています。また、獣医・農畜産分野の世界レベルの研究実績による国際研究協力を強化し、研究水準の向上と、関連分野の発展に貢献している。

3 国際安全衛生基準適応の実習環境による人材育成

国際安全衛生基準の取得・維持に対応できる人材を育成するため、大学院畜産科学専攻博士後期課程の畜産衛生学位プログラムにおいて、国際基準適応の施設を活用した食品安全マネジメント教育プログラムを実施し、HACCP専門家資格を付与している。

4 企業等社会のニーズに即した共同研究・人材育成

大学院畜産学研究科において、企業との共同研究等に基づく研究テーマを増やし、企業等の社会のニーズに即した人材を育成している。



総合研究棟 I 号館



ウィスコンシン大学マディソン校との
サマージョイントプログラムの様子

(ホームページ：<https://www.obihiro.ac.jp/>)

11 関係機関・団体（北海道立農業大学校）

○ 北海道立農業大学校

北海道立農業大学校は、北海道が本別町西仙美里地区に設置する専修学校で、全道・全国から明日の北海道農業を担う学生が集まっている。広大なキャンパスには、校舎の他に農場、牛舎、加工施設等があり、学生はそれらを存分に活用し実習に汗を流し、農業経営者としての力を培っている。



● 沿革

農業大学校は、昭和21年大蔵省所管軍馬補充部十勝支部の土地、施設を利用して「北海道庁立農業講習所」として発足し、昭和49年に現在の「北海道立農業大学校」に改組した。

平成11年には学校施設の改築落成・創立50周年記念式典を実施し、平成18年には学校教育法に基づく「専修学校」に位置付けられ、翌年から農業系4年制大学への編入学が可能となった。

● 役割

農業大学校は、次代の北海道農業・農村を担う優れた農業者を育成するため、次の目標を掲げ、実践的な研修教育を行っている。

- ・農業の国際化や技術の高度化等に対応した農業経営に必要な知識・技術や能力の養成
- ・豊かな経営感覚をかん養し、技術及び経営の革新に対応できる能力の養成
- ・社会経済情勢の変化に対処し得る幅広い視野と協調性の習得
- ・豊かな農家生活の営みに必要な能力の養成

● 教育施設

総面積240haの広大な用地に、校舎や農場、牛舎、加工施設等を整備しており、これらの施設等を活用して、畑作物や野菜、花き、飼料作物等を栽培するとともに、乳用牛や肉用牛を飼育し、実践的な研修教育を展開している。

施設用地の内訳

(単位：ha)

総面積	普通畑	飼料畑	採草地	放牧地	林地	その他
240.0	21.9	12.7	32.2	16.7	112.0	44.5

● 教育の特色（養成課程）

- ・プロジェクト(個別の課題に応じた研究活動)を主体とした実践的実習
- ・先進農家での体験学習と海外視察研修
- ・在学中に各種資格・免許を取得
- ・全寮制による自主・自立と協同精神の養成
- ・卒業後は農業に関わる場で活躍
- ・研究課程への進学による高度な経営管理能力と技術の養成
- ・専修学校化で「専門士」の称号と併せて、農業系大学への編入学が可能



11 関係機関・団体（北海道立農業大学校）

● 主な研修内容

（養成課程）

- ・畜産経営学科…実践農場による「乳牛・肉牛」の飼養管理と衛生管理、人工授精・削蹄技術の習得、飼料作物の栽培・利用、受精卵移植技術や経営管理技術、農場HACCPの学習を行っている。
- ・畑作園芸経営学科…実践農場における畑作物、露地野菜、施設園芸の、は種から出荷までの一貫体系、GAP認証ほ場での栽培やスマート農業への取り組み及び経営管理の学習を行っている。

（研修部門）

- ・稲作経営専攻コース…拓殖大学北海道短期大学(深川市)において稲作経営に関する専門学習を受け、夏休み等の期間に本校(本別町)で集中講義を行っている。

（研究課程）

- ・農業経営研究科…実践的な課題解決能力を身に付けるための長期実践実習、高度な経営管理能力を身に付けるための農業経営に関する専門学習を行っている。

部門	学科	1 学年定員	修業年限	入校対象
養成課程	畜産経営学科	60人 各学科おおむね30名	2年	高等学校卒業者 翌年3月卒業見込み等
	畑作園芸経営学科			
研修部門	稲作経営専攻コース	10人	2年	(同 上)
研究課程	農業経営研究科	10人	2年	養成課程、短大卒業者等

● 研修部門

（一般研修）

道内で新規参入するために研修を行っている者や農業者を対象に、幅広い知識や技能を有する創造性豊かな農業者の育成を目的に、就農計画の作成、農業基礎技術、農業簿記、経営計画の策定など、経営管理を主体とした研修を実施している。

- ・新規参入者研修（研修生コース）
- ・農業経営者育成研修
- ・農業簿記通信講座
 - 栽培経営基礎コース
 - 農業経営実践コース
 - 農業経営分析コース
 - 酪農経営管理者コース

（農業機械研修）

農業機械の構造や機能・整備方法をはじめとする運転操作・安全利用、さらにはICT農作業機の概要や農業機械化体系の見直し等、農業機械の高度利用に関する研修を実施している。また、農業に必要な各種技能講習を実施している。

- ・農業機械研修
 - トラクタ基本操作
 - スキルアップ
 - プランニング
- ・技能講習・特別教育
 - フォークリフト運転技能講習
 - 車両系建設機械運転技能講習(整地等)
 - 玉掛け技能講習
 - ガス溶接技能講習
 - アーク溶接特別教育



(webサイト：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ngd/>)
 (Facebook：<https://www.facebook.com/nougyoudaigakkou/>)

12 地域の取組

(1) 北のクリーン農産物表示制度（YES！clean表示制度）

農業団体や北海道等で構成する「北海道クリーン農業推進協議会」では、消費者や実需者からクリーン農産物に対する理解と信頼をより一層得るために、一定の基準を満たした農産物にYES！cleanマークを表示し、詳しい栽培情報をお知らせする「北のクリーン農産物（YES！clean農産物）表示制度」に取り組んでいる。

令和2年12月現在、全道で延べ303の生産集団のうち、十勝管内では15の生産集団が登録されている。



○ YES！clean登録産地一覧（十勝管内）

市町村名	生産者団体名	作物
帯広市	帯广大正農業協同組合馬鈴薯生産部会	ばれいしょ
音更町	音更町農協アスパラ・南瓜部会	かぼちゃ
	音更町農協玉葱・人参部会	にんじん
鹿追町	しかりべつ高原野菜出荷組合	キャベツ
清水町	十勝クリーン大豆生産組合	大豆
	十勝清水町枝豆生産部会	えだまめ
芽室町	芽室町野菜出荷組合キャベツ部会	キャベツ
中札内村	中札内村農業協同組合（さやいんげん部門）	さやいんげん
	中札内村農業協同組合枝豆事業部会	えだまめ
幕別町	JA幕別町食用・加工馬鈴薯事業部会	ばれいしょ
池田町	池田町農協玉ネギ生産部会	たまねぎ
足寄町	足寄農協にんじん生産部会	にんじん
浦幌町	浦幌町クリーン農産物生産組合	小豆
		菜豆
	JAうらほろチンゲンサイ部会	チンゲンサイ
	JA浦幌大根部会	だいこん

12 地域の取組

(2) 環境保全型農業直接支援対策

環境問題に対する国民の関心が高まる中、地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、国では、平成23年度から環境保全型農業直接支援対策を実施している。

本対策では、化学肥料、農薬の5割低減の取組とセットで行われる地球温暖化防止等に効果の高い営農活動や有機農業の取組に対して支援を行うこととしており、令和元年度では、全道で88市町村126団体、十勝管内では15市町村で27団体により取り組まれている。



北海道クワ農業イメージキャラクター
「ハタケダ博士&くりーんだね」

環境保全型農業直接支援対策取組面積(振興局別)

(単位: ha)

振興局	平成29年度	平成30年度	令和元年度
空知	3,661	3,705	3,525
石狩	1,245	1,197	1,300
後志	619	646	447
胆振	306	341	370
日高	59	99	108
渡島	60	61	61
檜山	81	81	83
上川	4,083	4,457	4,765
留萌	229	208	209
オホーツク	898	857	749
十勝	5,800	5,745	6,564
計	17,041	17,397	18,181

※ ラウンドのため、合計は必ずしも一致しない。

環境保全型農業直接支援対策取組面積(十勝管内)

(単位: ha)

市町村	平成29年度	平成30年度	令和元年度
帯広市	567	541	585
音更町	1,548	1,506	1,858
上士幌町	35	45	42
鹿追町	311	261	288
新得町	158	193	192
清水町	90	132	132
芽室町	1,462	1,525	1,715
中札内村	229	243	256
更別村	261	269	230
大樹町	125	119	112
幕別町	105	118	132
池田町	208	142	274
本別町	212	214	196
足寄町	135	121	91
浦幌町	354	316	461
計	5,800	5,745	6,564

※ ラウンドのため、合計は必ずしも一致しない。

(3) エコファーマー

エコファーマーとは、平成11年7月に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律(持続農業法)」第4条に基づき、「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」を都道府県知事に提出して、当該導入計画が適当である旨の認定を受けた農業者(認定農業者)の愛称。

令和元年度末現在、全道で延べ15,249件、十勝管内では延べ3,040件が認定されている。

エコファーマー振興局別認定件数

(単位: 件)

振興局	平成29年度	平成30年度	令和元年度
空知	4,954	5,061	5,139
石狩	2,139	2,170	2,211
後志	943	959	971
胆振	493	493	493
日高	269	269	316
渡島	233	233	233
檜山	115	115	115
上川	1,143	1,144	1,144
留萌	443	467	469
オホーツク	989	996	1,093
十勝	2,999	3,038	3,040
釧路	3	3	3
根室	22	22	22
計	14,547	14,970	15,249

エコファーマー十勝管内認定件数

(単位: 件)

市町村	平成29年度	平成30年度	令和元年度
帯広市	353	353	353
音更町	515	515	515
士幌町	295	295	295
上士幌町	26	26	26
鹿追町	232	232	232
新得町	20	20	20
清水町	66	66	66
芽室町	800	838	838
中札内村	145	145	145
更別村	72	72	72
大樹町	6	6	6
幕別町	33	33	33
池田町	186	186	186
豊頃町	11	11	11
本別町	74	74	74
足寄町	71	71	71
浦幌町	94	95	97
計	2,999	3,038	3,040

12 地域の取組

(4) 有機農業

有機農業は、環境への負荷を低減する農業生産方式であり、環境保全型農業を先導する役割を担っている。

北海道では、有機農業の推進に関する法律（平成18年法律第112号）に基づき、北海道食の安全・安心条例（平成17年3月31日北海道条例第9号）等に定める有機農業の推進の考え方に沿って「北海道有機農業推進計画」を策定し、有機農業の普及・推進に努めてきた。

十勝管内では、平成30年度末現在、JAS法に基づく認証を受けている有機農業者が25名いるほか、41名の農業者が一部の作物に対して化学的に合成された肥料及び農薬を使用せず、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した農法に取り組んでいる（十勝総合振興局調べによる）。

また、有機農業者等の自発的な組織である「十勝有機ネットワーク」では、研修会や消費者交流会、試食会など積極的な活動が行われている。

(5) バイオマス

北海道には、畜産農家から出る家畜ふん尿、耕種農家から出る稲わらや麦かん、食品工場や一般家庭などから排出される食品廃棄物、下水汚泥、製材工場や建設現場から出る端木材、未利用間伐材など、さまざまな種類のバイオマスが存在しており、今後、これらのバイオマスをエネルギーや製品として有効活用することが重要となっている。

平成25年6月には、十勝19市町村が共同で、十勝の豊富で多様なバイオマスを十勝全域で多段階かつフルに活用し、食と農林漁業と一体となった「十勝の農・食・エネ自給社会」と「フードバレーとがち」の実現を目指す「十勝バイオマス産業都市構想」を策定し、7府省（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）で構成するバイオマス活用推進会議においてバイオマス産業都市に選定された。

家畜ふん尿を利用したバイオガスプラントについては、酪農家の規模拡大を背景として設置数が急速に拡大したが、道東地域における送電システムの脆弱性が明らかとなり、新たなバイオガスプラントの設置が困難な状況となったことから、平成30年にバイオガスプラントにより生成した再生可能エネルギーの利活用策について官民を挙げて検討する組織として「十勝バイオガス関連事業推進協議会」が設立された。

家畜ふん尿系バイオガスプラントの設置状況

分類	稼働中の施設数
家畜ふん尿系 バイオガスプラント	45基

（令和元年（2019年）5月末現在 十勝バイオガス関連事業推進協議会調べ）

12 地域の取組

(6) スマート農業

スマート農業は、国の食料・農業・農村基本計画（令和2年3月）において、高齢化や労働力不足に対応しつつ、生産性を向上させ、農業を成長産業にしていくために必要な技術であり、その社会実装を強かに推進する必要があるとしている。

十勝管内では、早くから農業者の間で、トラクターのGPSガイダンスや搾乳ロボットの導入が進められており、平成27年12月には十勝農協連が中心となり「十勝畑作農業衛星データ利活用検討会」が設立され、スマート農業技術の実用化やGPS基地局の整備、農業者が抱える課題の解決等について検討が進められた。

近年では、協議会を立ち上げ、先進技術の実証試験を行う地域や強い農業・担い手づくり総合支援交付金や産地パワーアップ事業、畜産クラスター事業などの補助事業を効果的に活用し、農業のICT化に必要な施設・機械の導入や新技術の実証が進んでいる。

GPSガイダンスシステム等の出荷台数の推移

(台、%)

区分	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累計
GPSガイダンスシステム (経路誘導装置)	全国	380	510	630	910	890	1,080	2,010	2,070	2,910	3,140	3,420	18,060
	北海道	350	480	580	830	780	980	1,250	1,650	2,200	2,330	2,520	14,050
	シェア	92	94	92	91	88	91	62	80	76	74	74	78
自動操舵装置	全国	10	20	90	140	190	510	760	1,310	1,770	1,900	2,410	9,110
	北海道	10	20	80	130	170	480	730	1,220	1,590	1,690	1,990	8,110
	シェア	100	100	89	93	89	94	96	93	90	89	83	89

注：GPSガイダンスと自動操舵装置がセットの場合は、両方にカウントする。
1桁目をラウンド（四捨五入）している。

(北海道農政部技術普及課調べ)

十勝管内における搾乳ロボットの導入台数の推移

(台、戸)

年	H26	H27	H28	H29	H30	H31
導入戸数	47	53	62	67	84	99
搾乳農家数	1,338	1,292	1,225	1,200	1,177	1,146
導入率	3.5%	4.1%	5.1%	5.6%	7.1%	8.6%

(十勝総合振興局調べ)

12 地域の取組

(7) 農作業安全

○農作業安全対策の取組

管内では農作業安全対策の一環として、農業機械利用農家のための運動を推進するほか、安全な農業機械の普及と農業機械化の推進に寄与することを目的とし、農業関係団体や農業関係機関等を構成メンバーとする「十勝地区農作業安全運動推進本部」を設置しており、北海道農作業安全運動推進本部や市町村農作業安全運動推進本部と連携を図りながら、毎年春と秋の農作業繁忙期に、管内全農家に対しラジオによるスポット放送、事故防止FAX原稿やポスター・チラシの配布、事故防止関連記事の新聞掲載、農作業安全指導者を対象にした研修会など、事故防止の啓発活動を実施して

○農作業事故（死亡・負傷）発生状況

管内の令和元年度事故件数は、死亡6件、負傷571件と、ここ10年間はおおむね横ばい状態だが、農業就業人口の減少を勘案すると事故発生率は増加傾向となっている。負傷事故は、耕種部門では耕起・播種作業や収穫作業の時期に多く発生しており、畜産部門では搾乳作業中に多く発生している。また、発生場所別では、畜舎内が最も多く全体の45%、ほ場内が22%、施設敷地内が21%となっており、これらで全体の約9割を占めている。

十勝管内月別農作業事故（死亡・負傷）の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成21年度	死亡						1		1		1		1	4
	負傷	47	57	48	50	65	65	87	53	33	21	28	39	593
平成22年度	死亡	1				1		1						3
	負傷	52	74	50	58	51	61	69	33	30	37	21	38	574
平成23年度	死亡				3		1							4
	負傷	49	63	45	51	61	55	59	35	32	31	33	31	545
平成24年度	死亡			1			2	1						4
	負傷	65	89	44	62	66	55	64	63	39	32	39	45	663
平成25年度	死亡					1	1							2
	負傷	58	71	50	43	47	65	60	37	25	22	22	23	523
平成26年度	死亡						1	1	2	2	1			7
	負傷	57	45	36	47	49	70	63	37	23	19	25	23	494
平成27年度	死亡				1		1				1			3
	負傷	45	57	45	41	55	59	68	33	28	18	32	39	520
平成28年度	死亡													0
	負傷	54	51	42	41	42	63	76	36	36	23	34	26	524
平成29年度	死亡							1						1
	負傷	36	61	39	53	43	52	55	44	42	26	33	35	519
平成30年度	死亡					1		1			1			2
	負傷	56	39	34	46	60	51	50	39	28	26	23	29	481
令和元年度	死亡					1	1	1	1	2				6
	負傷	59	66	42	58	44	74	66	46	31	22	23	40	571

(北海道農作業安全運動推進本部発行「農作業事故報告書」)

12 地域の取組

(8) 有害鳥獣

○ 有害鳥獣(エゾシカ)の農作物被害について

管内の有害鳥獣の被害額のうち、エゾシカによる被害が全体の76.2%と大部分を占めている。次いで、鳥類、キツネ、ヒグマの順となっている。

管内のエゾシカによる農作物被害額は約4.8億円で、全道の農林業被害額のうち11.8%を占め、釧路に継ぎ被害額が大きい。

作物別には、牧草(28.4%)、てんさい(16.6%)、ばれいしょ(14.7%)、小豆(13.9%)、デントコーン(10.4%)、小麦(5.4%)等と作物全般に被害が及んでいる。

市町村別のエゾシカによる農作物被害額は、足寄町、本別町、芽室町、大樹町、広尾町の順に多く、特に阿寒摩周国立公園、大雪山、日高山脈等と隣接する市町村で被害が多い。

鹿柵の整備等は進められながらも個体数の増加により被害は広がっていたが、平成25年度から減少傾向となっている。減少した要因としては、捕獲活動の拡大によるエゾシカの生息数の減少や、それに伴うエゾシカの活動範囲の変化等が考えられる。

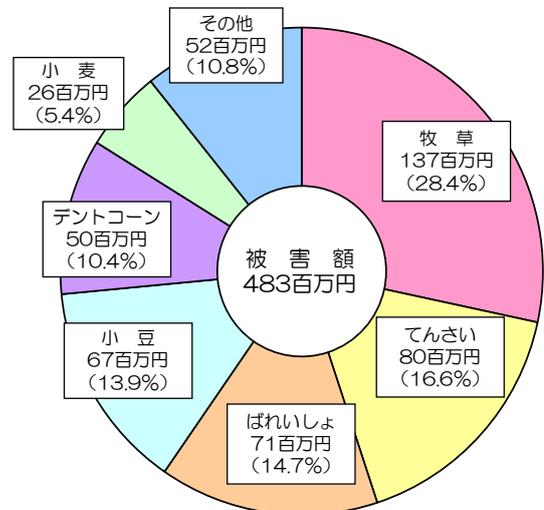
しかし、ハンターの減少・高齢化や広域での狩猟実施や鹿肉の有効活用方法など、依然として課題は残っている。

野生鳥獣被害調査(エゾシカ) (単位:百万円)

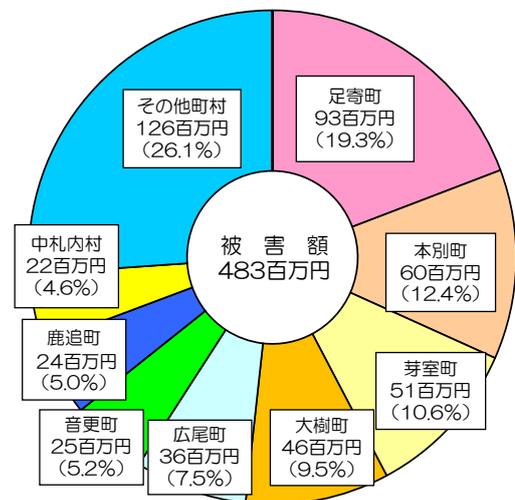
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
帯広市	53	52	27	11	12	4	9
音更町	16	30	28	32	21	34	25
士幌町	1	3	3	2	2	2	2
上士幌町	19	25	25	20	20	15	12
鹿追町	21	20	19	29	34	27	24
新得町	22	13	13	12	10	9	10
清水町	17	13	11	12	11	10	9
芽室町	57	42	40	31	70	25	51
中札内村	41	18	18	14	18	25	22
更別村	13	14	11	3	7	7	4
大樹町	57	57	52	46	45	42	46
広尾町	81	79	60	62	62	36	36
幕別町	45	35	30	22	23	19	18
池田町	9	11	13	11	6	9	5
豊頃町	10	8	7	12	16	19	19
本別町	38	44	34	25	38	48	61
足寄町	125	111	115	102	96	92	93
陸別町	36	29	39	15	27	14	19
浦幌町	42	31	20	9	16	18	18
合計	701	634	565	473	534	455	483
被害額全体に占める割合	79.9%	79.8%	75.7%	72.9%	77.9%	70.0%	76.2%

※ラウンドのため、合計は必ずしも一致しない。

令和元年度十勝管内作物別被害額(エゾシカ)



令和元年度十勝管内市町村別被害額(エゾシカ)



(新得町牧草地)

13 トピックス

○食育活動

食べ残し等の「食品ロス」は国の推計では全国で年間612万トンに及び、この量は、国民一人一人が毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てている計算になる。このような状況を踏まえ、国では、令和元年に「食品ロス削減推進法」を制定、道では、食品ロスの削減に向けて、「おいしく残さず食べきろう」をスローガンに「どさんこ愛食食べきり運動」を展開している。

どさんこ愛食 食べきり運動 イメージキャラクター
大地くん と めぐみちゃん



○十勝管内「食づくり名人」

北海道では
地域でその土地ならではの農産物を作っている人、
地域が誇るこだわりの加工品や郷土料理を作っている人など、
地域の風土や食文化などを生かした北海道らしい食づくりを行っている方々を
「食づくり名人」として登録している。

名人のキャッチコピー	氏名	市町村	分野					伝承人
			農林業	水産業	食品加工	料理	食文化	
十勝の郷土料理名人 料理教室「食の寺子屋」	村田 ナホ	帯広市						
「おびひろの味銀行」 代表 帯広の味を伝える名人	林 恵美子	帯広市						
新しい鹿追の「食」の創造に 取り組む料理名人	鳩 彰子	鹿追町						
ホエーで育てた健康馬！ 桜肉生産・加工名人	永井 和弘	足寄町						
料理教室「食の寺子屋」 簡単ポリ袋調理 「ポリパン」 [®] の指導	浦木 明子	音更町						
農家の食を伝える 料理名人	加藤 栄子	鹿追町						
鹿追のそばは 「おふくろの味！」 そば打ち名人	熊谷 三千代	鹿追町						
地産地消を推進する キャベツの創作料理名人	鈴木 朝子	鹿追町						
薬膳の知識とフランス料理の 技術を活かした体に優しい 料理づくり名人	高遠 智子	芽室町						

13 トピックス

○ 道産食品登録制度

北海道の豊かな自然環境の下で生産された原材料を使用して、道内で製造・加工された道産へのこだわり加工食品を登録する制度。
十勝管内では11社・37製品が登録されている（休止中を除く）。



道産食品登録商品一覧 <十勝管内分>

(令和2年12月現在)

登録事業者	住所・電話	登録商品
中札内村 農業協同組合	河西郡中札内村東1条南2丁目14番地 TEL: 0155-67-2211	そのまま えだ豆 そのまま 黒えだ豆
足寄町 農業協同組合	足寄郡足寄町南3条1丁目18 TEL: 0156-25-2131	北海道 ラワンぶき水煮、ラワンぶきの梅漬、ラワンぶきのキムチ漬、 ラワンぶきの味噌漬、ラワンぶきのしょうゆ漬
社会福祉法人 更葉園	河東郡音更町東通13丁目3番地 TEL: 0155-42-2236	十勝産 おとぶけ納豆 おとぶけ納豆 北海道産小粒
農事組合法人 西上経営組合	河東郡鹿追町上幌内4線北2番地1 TEL: 0156-66-3197	きりぼし大根はえらい
株式会社 ホクコー	帯広市西19条南1丁目7-11 TEL: 0155-36-0455	とかち野餃子 SPF豚入り野菜餃子
株式会社 江戸屋	帯広市西19条南1丁目7-13 TEL: 0155-33-8114	鮭皮チップ
株式会社 柳月	帯広市大通南8丁目15番地 TEL: 0155-32-5566	三方六
合同会社 十勝野スイーツ	河西郡中札内村西2条南7丁目2番地 TEL: 0155-63-5070	雪のチーズケーキ、星のチーズケーキ、森のチーズケーキ 北海道 北のラブレター カマンベール 北海道 北のラブレター クリームチーズ 北海道 北のラブレター きな粉 北海道 北のラブレター ゴマ 北海道 北のラブレター バニラメキシコ風味 北海道 北のラブレター イタリアンチョコレート 北海道 北のラブレター 京都抹茶風味 北海道 北のラブレター 北海道ミルク
有限会社 中田食品	帯広市西24条北2丁目5番地99 TEL: 0155-37-3501	とうふくん とうふくんジャーキー 枝豆ころころ、つぶつぶとうきび 十勝豆腐プリン（プレーン） 十勝豆腐プリン（抹茶風味） 十勝豆腐プリン（ココア風味）
株式会社 十勝大福本舗	中川郡幕別町緑町7番地 TEL: 0155-54-2236	杵つき 豆大福 つぶあん、きんつば
有限会社 新得物産サホロ農園	上川郡新得町字新得基線104番地 TEL: 0120-41-0908	新得生そば 新得そば茶、韃靼そば茶

○ 道産食品独自認証制度

北海道ならではの自然環境や高い技術を活かして生産される、安全で優れた道産食品を認証する制度。
原材料や生産工程、衛生管理、個性など独自に設定した基準をクリアしたものをだけ認証しており、十勝管内では4社・13製品が登録されている。



道産食品独自認証制度（きらりっぷ）認定商品一覧 <十勝管内分>

(令和2年12月現在)

製造事業者	住所・電話	認証商品（認証番号）
農事組合法人 共働学舎 新得農場	上川郡新得町字新得9番地1 TEL: 0156-64-6330	ナチュラルチーズ さくら (0304010004) ナチュラルチーズ 雪 (0304010005) ナチュラルチーズ フチ・プレジール (0304010006)
新得物産 株式会社	上川郡新得町基線104番地 TEL: 0156-64-5213	そば（干しそば） 北海道新得八割そば (0107010001) そば（干しそば） 北海道十勝八割そば (0107010003)
有限会社 中田食品	帯広市西24条北2丁目5番地99 TEL: 0155-37-3501	豆腐（木綿） 十勝逸品 大地の香り (0112010001) 豆腐（木綿） 十勝逸品 もめん豆腐 (0112010002) 豆腐（絹ごし） 十勝逸品 きぬ豆腐 (0112020001) 豆腐（寄せ） 十勝逸品 寄せ豆腐 (0112030001)
株式会社 十勝野フロマーシュ	中札内村西2条南7丁目2 TEL: 0155-63-5070	ナチュラルチーズ おいしいカマンベール (0304010007) ナチュラルチーズ 中札内カマンベール120g (0304010008) ナチュラルチーズ プリ・ド・トカチ (0304010010) ナチュラルチーズ 中札内カマンベール60g (0304010011)

13 トピックス

○北のめぐみ愛食レストラン

北海道では、道内の宿泊施設・外食店のうち、北海道産食材を使用したこだわり（自慢）料理の提供を通じて、北海道産食材の積極的な利用や食材の素晴らしさをお客様に伝える地産地消（愛食運動）に取り組むお店を「北のめぐみ愛食レストラン」として認定しており、十勝管内では店が認定されている（休止中を除く）。



(令和2年12月現在)

店名	住所	T E L	こだわりの料理
銀シャリ亭くまだ	帯広市大通南25丁目1番地	0155-66-6877	①【二段仕込み】時鮭ご膳 ②ロース漬け焼きご飯 ③とり釜飯
十勝豚肉工房 ゆうたく	帯広市東2条南12丁目2番地	0155-27-8060	①ぶた丼 ②ろーすかつ定食 ③十勝トンテキ定食
そば処 匠	帯広市東10条南5丁目6番地	0155-23-0388	①もりそば ②やまかけそば ③とりごぼろそば
直営イトリ 大地のあきんど	帯広市西1条南9丁目20番地	0155-26-8877	①長いものお好み焼き ②かかしピザ ③十勝牛ステーキ
十勝農園	帯広市西1条南9丁目6番地	0155-26-4141	①十勝産小麦の窯焼きピザ ②十勝アヒージョ ③アグリフォンテュ
Anna★Anna	帯広市西1条南10丁目8 立花ビル1F	090-1384-6688	①カツサンド ②とかちピザ ③長いもジャーマン
yoshiyuki	帯広市西3条南10丁目	0155-23-5001	①ジャージー乳と白いたまごのプリン ②季節の Pasta ③十勝産鶏肉・豚肉料理
バードウォッチ カフェ	帯広市西7条南19丁目1番地 (北海道ホテル 1階)	0155-21-0001	①十勝和牛 十勝ワイン煮込み ②ホテル特製煮込みハンバーグ ③グレイビービーフライス
そばんど 別邸	帯広市西2条南30丁目5-7	0155-47-4190	①2色そば ②ぶっかけとろろそば ③釜揚げたまごうどん
rapo café ラポカフェ	帯広市西11条南17丁目2番地	0155-67-4704	①ワッフル ③焼き菓子 ②手打ち生パスタ(トマトソース、クリームソース)
お好み焼 なんちゃっ亭	帯広市西16条南6丁目15-22	0155-34-7027	①牛とろ焼 ②スジねぎ焼 ③オムもやし
日本料理 ゆう天	帯広市西17条南3丁目47-8	0155-35-5345	①芋釜めし ②北のあげもの(天ぷら風) ③大正万十
Home Kitchen&Bar おはし	帯広市西19条南3丁目15-6	0155-67-6168	①ヒレカツ定食 ②チキンカツ定食 ③エッグハンバーグ定食
自然派ラーメン めん吉 西帯広店	帯広市西23条南1丁目114	0155-37-1560	①もつ煮ラーメン ②豚丼 ③手羽先唐揚げ
帯広市畜産研修センター カウベルハウス	帯広市八千代町西4線194	0155-60-2919	①牛ロースステーキ ②黒豚丼 ③ウスカ
ホテル 大平原	音更町十勝川温泉南15丁目1	0155-46-2121	①時鮭(時しらす) 陶板焼 ②十勝産牛タキ風 ③帆立と長芋の貝焼き
蕎麦 二天	音更町木野西通13丁目1番地5	0155-30-0210	①十勝野ポーク網焼豚丼 ②石臼玄挽き十割そば ③ダッタンそば
自然派ラーメン めん吉 音更町木野店	音更町木野大通東17丁目	0155-30-8780	①もつ煮ラーメン ②豚丼 ③手羽先唐揚げ
café Jorro	音更町木野新町1-11	0155-30-6617	①シャンバラ天竺カレー ②ナン ③まる麦入りターメリックライス

13 トピックス

〇北のめぐみ愛食レストラン(続き)

(令和2年12月現在)

店名	住所	T E L	こだわりの料理
ラーメンハウス三平 しほろ	土幌町西2線163番地	0156-45-2148	①チーズラーメン ②うまカララーメン ③野菜ラーメン
しほろ温泉フラザ緑風 レストラン ペリオール	土幌町字下居辺西2線134番地	01564-5-3630	①しほろ牛すきやき定食 ②しほろ牛のビーフカレー ③季節の和会席(夕食のみで提供している)
トカトカ BREAD&SPECIAL OF TOKACHI	上土幌町東2線221番地18	01564-2-5004	①極上ロースステーキ ②特選和牛ハンバーグ ③オリジナルナイタイカルビバーガー
NPO法人 アグリマンマごはんや	鹿追町西町2丁目6番地	0156-66-3750	①日替り定食 ②グラハムマフィンサンド ③カレーライス
鹿追やまへ園	鹿追町東瓜幕西16線27-7	0156-67-2014	①やまへフライ定食 ②オショロコマ唐揚げ定食 ③しかりべつサーモンお刺身
レストラン カントリーパバ	鹿追町鹿追北5線11-1	0156-66-2888	①農園ランチ ②鹿追産ポークステーキ
レストラン 大草原の小さな家	鹿追町笹川北7線11-3	0156-66-2200	①田舎料理ハイキング ②十勝牛ステーキ
和みの風	清水町人舞289-38	0156-62-6303	①十勝の恵みを盛り込んだ夕食 ②十勝産小麦で作った自家製パンでの朝ご飯
レストラン HIRO	芽室町1条5-1	0155-67-6400	①コーン炒飯 ②ビーフシチュー ③本日のパスタ
パン工房 カントリープラン	芽室町上美生4線36番地15	0155-61-6610	①モーモー食パン ②アンパン(菓子パン類) ③ライブレット
畑の宿 モクモク十勝	芽室町上芽室南1-5-14	0155-62-7779	①フキノトウみそ ②ナガイモタンコ
Café & 宿 カンタベリー	中札内村南常盤東4線285-25	0155-66-3899	①中札内鶏と枝豆のカレー ②豚丼 カンタベリー風 ③道産素材のタコライス
ファームレストラン 野島さんち	中札内村新生東1線199番地4	0155-67-2880	①週替わりプレート ②オムキーマカレー ③ポークジンジャーステーキ
ア・ラ・カルト・レストラン ウェザーコック	中札内村大通7丁目14 (道の駅ながさつない)	0155-67-2289	①ポークチャップ 塩コショウ ②チキンソテー チーズ乗せ ③和風オムライス
こだわりの店 はらっぱ	豊頃町二宮153番地	015-574-3529	①季節のピザ ②ポテトピザ ③シフォンケーキ
もみの木	豊頃町茂岩本町5番地	015-574-3055	①かぼちゃコロケパン ②クリームパン ③卵サンド

13 トピックス

○麦チェーンサポーター店

北海道では、輸入小麦から道産小麦への利用転換を目指す「麦チェーン運動」を関係者と一体となって実施している。この運動をより身近なものとなるよう、道産小麦を使用した商品を積極的に販売・提供する店舗を「麦チェーンサポーター店」として認定しており、十勝管内では、店が認定されている（休止中を除く）。



(令和2年12月現在)

店名	区分	住所	TEL
麦音	ベーカリー	帯広市 稲田町南8線西16-43	0155-67-4659
ポヌール マスヤ	ベーカリー	帯広市 西17条南3丁目25	0155-33-4659
満寿屋本店	ベーカリー	帯広市 西1条南10丁目2	0155-23-4659
トラントラン	ベーカリー	帯広市 西3条南12丁目9 帯広駅西口エスタ帯広西館	0155-26-3296
コルバ 林製パン工場	ベーカリー	帯広市 西17条南1丁目16番5号	0155-33-5585
はるこまベーカリー	ベーカリー	帯広市 西19条南5丁目43-11	0155-38-5311
エプリシング ノース	ホテルショップ (パン)	帯広市 西7条南19丁目1 (北海道ホテル1F)	0155-21-0001
バード・ウォッチ・カフェ	ホテルレストラン	帯広市 西7条南19丁目1 (北海道ホテル1F)	0155-21-0001
自然派ラーメン めん吉 西帯広店	ラーメン店	帯広市 西23条南1丁目114	0155-37-1560
yoshiyuki	レストラン	帯広市 西3条西10丁目	0155-23-5001
ブルーランジェリー くるみのランプ	ベーカリー	帯広市 西5条南31丁目3番地9	0155-67-4339
フレンチカフェ ル・ポルドー	レストラン	帯広市 西16条南5丁目17-9	0155-38-3440
十勝菓子工房 菓音 (※店舗はありません)	洋菓子店	帯広市東11条15丁目4-14 http://www.kita-kanon.jp/kanon	0155-67-7937
晴 café	その他外食店	帯広市 川西町西2線57-28	0155-53-4512
rapo café (ラポカフェ)	その他外食店	帯広市 西11条南17丁目2番地	0155-67-4704
パン工房 Le Carrefour(ル・カルフル)	ベーカリー	帯広市 東10条南13丁目1	0155-26-1088
地粉麺皮房 小麦の木	ラーメン店	帯広市 西16条南6-30 わかばビル1階	0155-41-8831
お好み焼き なんちゃつ亭	その他外食店	帯広市 西16条南6丁目15-22	0155-34-7027

13 トピックス

○麦チェーンサポーター店（続き）

（令和2年12月現在）

店名	区分	住所	TEL
オトフケ（満寿屋音更店）	ベーカリー	音更町 木野大通西17丁目1-4 スーパーOKセンター内	0155-30-4659
自然派ラーメン めん吉 音更町木野店	ラーメン店	音更町 木野大通東17丁目	0155-30-8780
café Jorro	レストラン	音更町 木野新町1-11	0155-30-6617
柳月 十勝スイートピア・ガーデン	和洋菓子店	音更町 字下音更北9線西18-2	0155-32-3366
ラーメン三平 しほろ	ラーメン店	士幌町 西2線163	01564-5-2148
トカトカ Bread & Special of Tokachi	ベーカリー	上士幌町 東2線221番地18	01564-2-5004
花ねこパン屋	ベーカリー	鹿追町 栄町1-18	0156-66-3782
和みの風	宿泊施設	清水町 人舞289-38	0156-62-6303
手打ちうどん 麦や	料理店	清水町 字旭山83-107	0156-69-4828
手作りのパンの店 じゅん&まき	ベーカリー	清水町 御影東1条2丁目1	0156-69-4888
手作りパンの店 アンディ	ベーカリー	清水町 南1条2丁目3	0156-62-6100
めむろ窯	ベーカリー	芽室町 東めむろ3条南1-1-1	0155-62-6966
旭屋	ベーカリー	芽室町 東1条3丁目18-1	0155-62-2950
パン工房 カントリープラン	ベーカリー	芽室町 上美生4線36番地15	0155-61-6610
レストラン HIRO	レストラン	芽室町 東1条5-1	0155-67-6400
Donuts & Café トカチ輪菓家	その他外食店	幕別町 札内桜町136-2	0155-66-5167
クローバーのパン工房	ベーカリー	池田町 西3条6丁目14-1	015-572-3683
高橋菓子店	ベーカリー	足寄町 北2条1丁目25	0156-25-2272
ちいさな街のパンやさん	ベーカリー	浦幌町 住吉町66-21	015-576-3410

13 トピックス

○十勝ブランド登録制度

登録基準 十勝産原料が51%をはじめとする原材料規定のほか、衛生・品質管理の徹底、官能検査（食味試験）のクリア等、詳細な基準が定められています。

登録品	パン	9工房	18品
	お菓子	9工房	19品
	チーズ	6工房	43品
	飲料・酒類	4工房	8品
	乳製品	8工房	39品
	農産加工品	5工房	9品
	畜産加工品	2工房	2品
	調味料	4工房	8品

事業主体 公益財団法人とがち財団

登録店舗・登録品一覧

(令和2年12月現在)

	店舗名	認証品		住所	電話
パ ン	コルバ 林製パン	十勝あんぱん、とちがはれ食パン、ペビーパン他	全 5 品	帯広市西17条南1丁目16-5	0155-33-5585
	北海道ホテル アンクルモールセイズ	十勝産黒千石食パン	全 1 品	帯広市西7条南19丁目1	0155-21-0001
	ますやパン	オドゥブレ十勝	全 1 品	帯広市稲田町南8線西16-43(麦音店)	0155-67-4659
	花ねこパン屋	食パン	全 1 品	鹿追町栄町1丁目18	0156-66-3782
	手づくりパンの店 じゅん&まき	たっぶりあんぱん	全 1 品	清水町御影東1条2丁目1	0156-69-4888
	あさひや	甘納豆、オドゥブレ十勝	全 2 品	芽室町東1条3丁目18-1	0155-62-2950
	高橋菓子店	あしよりの十勝豆パン	全 1 品	足寄町北2条1丁目25	0156-25-2272
	ちいさな街のパン屋さん	長いもパン、どさんこ(長いも入り)他	全 4 品	滝川町字住吉町66-21	015-576-3410
	ぱん本舗「くーぶ」	塩パン、あんバター	全 2 品	大樹町西本通19	01558-6-4666
お 菓 子	華どら秀月	どら焼き(小倉あん、こしあん、バター醤油他)	全 4 品	帯広市東6条南5丁目18-1	0155-20-7711
	たいやき工房 帯広西店	たいやき(粒あん)	全 1 品	帯広市西21条南2丁目13	0155-41-8008
	株式会社 柳月	TOKACHICCO(トカチッコ)	全 1 品	音更町下音更北9線西18-2(十勝A+ビガ+デ)店	0155-32-3366
	まさおか	中華まんじゅう	全 1 品	芽室町東1条2丁目2	0155-62-2118
	バーストリーストープハウス	ゆきのとう	全 1 品	帯広市西13条南8丁目1(帯広競馬場 とがちむら内)	0156-67-7108
	Donets & Café Space トカチ輪葉家	トカチバイクドチーズドーナツ	全 1 品	帯広市西5条南40丁目3-5	0155-66-5167
	くり豆本舗	くり豆甘納豆、くり豆羊羹	全 2 品	【販売場所】 本別ステラマート 本別町北4丁目3-13 電話:0156-22-4220	0156-22-6222
	味のテラス	味のシフォンケーキ(プレーン、そば他)	全 7 品	新得町字新内637(狩勝峠3合目)	0156-67-7332
	前田農産食品株式会社	十勝ポップコーン十勝	全 1 品	中川郡本別町弥生町27-1	0156-22-8680
	共働学舎新得農場	フロマーージュフラン、牛乳山クリームチーズ他	全 14品	新得町新得9-1	0156-69-5600
チ ー ズ	十勝千年の森 チーズ工房	十勝シェーブル炭、はおひ他	全 5 品	清水町字羽帯南10線	0156-63-3800
	(株)十勝野フロマーージュ	中札内カマンベールチーズ、プリ・ド・トカチ他	全 9 品	中札内村西2南7丁目2番地	0155-63-5070
	(有)NEEDS	カチョカバロ、モツァレラチーズ他	全 13品	幕別町新和162-111	0155-57-2511
	十勝品質事業協同組合	十勝ラクレットモールドウォッシュ	全 1 品	音更町十勝川温泉北14-4-7	0155-67-6080
	広内エソリスの谷チーズ社	コパン	全 1 品	上川郡新得町字新得西3線42番地10	0156-67-9240

13 トピックス

登録店舗・登録品一覧（続き）

（令和2年12月現在）

	店舗名	認証品		住所	電話
飲料・酒類	さほろ酒造株式会社	トムラウシのナキウサギ、ばんばか	全 2 品	新得町字新内639番2	0156-64-5525
	とちか酒文化再現プロジェクト	十勝精れ	全 1 品	(事務局) 帯広市西3条南7丁目2番地 帯広信用金庫内	0155-26-1121
	北海道池田町 十勝ワイン	山幸、清舞、清見	全 3 品	池田町清見83	015-572-2467
	あいざわ農園	山ぶどうジュース、山幸ぶどうジュース	全 2 品	帯広市以平町西9線21-1	0155-6377-23
乳製品	広瀬牧場 ウエモンズハート	ミルクジェラート、ソフトクリーム	全 2 品	帯広市西23条南6丁目13	0155-33-6064
	十勝ミルクー 一味惣百盛-	ジャージー牛乳、フローズンヨーグルト	全 6 品	KEYS CAFE ジャージーブラウン帯広店 帯広市西6条南34丁目12番地	0155-67-7331
	十勝しんむら牧場 (2店)	ミルクジャム、飲むヨーグルト他	全 4 品	上士幌町上音更西1線261番地	01564-2-3923
	(有) あすなろファームینگ	あすなろ牛乳、まいるどのむヨーグルト他	全 4 品	清水町第4線65番地	0156-62-2277
	あいす屋	アイスクリーム、牛乳ソフトクリーム、手作り牛乳と豆腐	全 17 品	芽室町東めむろ3条南1丁目1 みのり〜む内	0155-62-5319
	(株) 十勝野フロマージュ (2店)	十勝野バター、十勝野発酵バター	全 3 品	【本店】 中札内村西2南7丁目2 【藤丸・十勝野スイーツ】 帯広市西2条南8丁目藤丸地下1階2	0155-63-5070 0155-24-2101 (藤丸代表番号)
	(有) NEEDS	ミルクジャム	全 2 品	幕別町新和162-111	0155-57-2511
	陸別町	りくべつ低温殺菌牛乳	全 1 品	陸別町字東1条3丁目1番地	0156-27-2141
農産加工品	日本罐詰株式会社	北海道十勝産ホールコーンゴールドラッシュ15kg	全 1 品	芽室町西9条9丁目1番地	0155-62-7841
	前田農産食品株式会社	十勝・本別産 香味麦選	全 1 品	中川郡本別町弥生町27-1	0156-22-8680
	澁谷鑄造株式会社	こくいち醤油、白醤油	全 2 品	中川郡本別町共栄14番地3	0156-22-2077
	十勝ヒルス	ながいものピネガー、小豆のピネガー	全 3 品	中川郡幕別町字日新13番地5	0155-37-4211
	あいざわ農園	山ぶどうジャム、山幸ぶどうジャム	全 2 品	帯広市以平町西9線21-1	0155-6377-23
	畜産加工品	陸別町	りくべつ鹿ジャーキー	全 1 品	陸別町字東1条3丁目1番地
株式会社ゆたか		いけだ牛ハンバーグ	全 1 品	中川郡池田町字大通1丁目74	015-572-2220
調味料	鈴木牧場	十勝の塩、十勝の結晶塩	全 2 品	広尾郡広尾町紋別16線14番地5	-
	澁谷鑄造株式会社	こくいち醤油、白醤油	全 2 品	中川郡本別町共栄14番地3	0156-22-2077
	バイストリーストーフハウス	道糖	全 1 品	帯広市西13条南8丁目1 (帯広競馬場 とちかわら内)	0156-67-7108
	十勝ヒルス	ながいものピネガー、小豆のピネガー	全 3 品	中川郡幕別町字日新13番地5	0155-37-4211



ダブルスターのマークが登録品の目印です



イベントでの販売・PR



ブランド登録品の試食会

13 トピックス

○ グリーン・ツーリズム

・グリーンツーリズムの定義（北海道グリーン・ツーリズム展開方針より）

緑豊かな農村地域において、その自然や文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。グリーン・ツーリズムは、農業に携わる人々と都市に住む人々とのふれあい・交流が主体となることが多いため、狭義では、農業体験、農産物、農村の生活の営みそのものを媒体とした交流活動と捉えられ、アグリツーリズムと表現されることも多い。

欧州では、農村に滞在しバカンスを過ごすという余暇の過ごし方が普及しており、英国ではルーラル・ツーリズム、グリーン・ツーリズム、フランスではツーリズム・ベール（緑の旅行）と呼ばれる。

最近、「心の豊かさ」を重視する国民の価値観の高まりや自由時間の増加などから、農業、農村に新たな余暇活動の場として関心が向けられているが、こうした動きに対応し、十勝管内においては、農業者自らが恵まれた自然環境等の地域資源を活かし、ファームインやファームステイ、ファームレストラン、観光農園などに取り組む事例が多く見られるようになり、平成19年には、実践農業者等によりネットワーク組織が形成されている。

また、近年、修学旅行や子ども農山漁村交流プロジェクト等の教育旅行では、農作業体験活動等の需要が広がってきており、十勝管内でも、これに対応した受入を推進する気運が高まり、平成24年3月にNPO法人食の絆を育む会が設立され、教育旅行の広域的な受入を行っている。

また、国では、農山漁村地域ならではの伝統的な生活体験や地域の人々と交流を行い、その地域に滞在する「農泊」を推進しており、都市からの観光客のほかインバウンド客を呼び込むため、国の事業等を活用しながら様々な地域で特色ある取組が行われている。

管内では、農泊推進地域として7団体が採択され、体験メニューの開発や地域一丸となった受入体制の整備などが進められている。

グリーン・ツーリズム関連施設数の推移

(各年1月1日現在)

	グリーン・ツーリズム関連施設数										
	合計	ファームイン	農家レストラン	農業体験	観光農園	農産物加工体験	直売所	乗馬体験	市民農園	農村公園	その他
平成28年	284	94	26	70	12	37	88	8	4	22	69
平成29年	269	81	30	67	12	36	88	8	4	22	67
平成30年	298	79	33	98	14	36	93	9	4	22	103
平成31年	293	79	33	100	14	35	91	9	4	22	108
令和2年	280	71	31	109	15	35	92	9	4	19	104

注) 受入施設等の内訳は延べ件数である (グリーン・ツーリズム関連施設等及び教育旅行受入実態調査)

農家民宿及び農家民泊の宿泊者数 (単位：人)

	宿泊者数		
		うち教育旅行等	対前年比
平成27年	9,386	2,976	103.3%
平成28年	6,855	2,060	69.2%
平成29年	9,188	3,645	176.9%
平成30年	9,188	2,970	81.5%
平成31年	9,768	4,925	165.8%

(グリーン・ツーリズム関連施設等及び教育旅行受入実態調査 各年1月1日～12月31日現在)

※平成31年度以降は上記調査の方式変更のため、管内教育旅行受入団体の実績を別途加味している

13 トピックス

〇ふれあいファーム

北海道では、都市と農村の交流に意欲的な農業者の農場を対象とした「ふれあいファーム」の登録を推進しています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsi/hureaifarm/hureai-top.htm>

体験項目	体 験 内 容
体験見学	収穫など畑作体験・稲作体験、酪農作業体験、農業施設見学など
手づくり	アイスクリーム、ジャム、パン、草木染め、ドライフラワー、陶器など
味わう	アイスクリーム、しぼりたて牛乳、新鮮野菜を使った料理、自家製チーズ、自家製ソーセージなど
動物	乗馬体験、羊毛刈り、乳しぼりなど、動物とのふれあい
果物収穫	イチゴ摘み、ブドウ狩り、サクランボ狩り、リンゴ狩りなど
遊ぶ	カヌー、釣り、歩くスキー、ゲートボール、パークゴルフ、テニス、遊具施設など
直売	農産物の直売、農産加工品の販売、通信販売など
泊る	ファームイン、ロッジ、キャンプなど

(令和2年12月現在)

市町村	ふれあいファーム	体験見学	手づくり	味わう	動物	果物収穫	遊ぶ	直売	泊る
帯広市	外山農場	○	○						
	リバティヒル廣瀬牧場	○	○	○	○				
鹿追町	澤田ファーム「千の風」	○	○	○					○
	大草原の小さな家			○	○			○	○
	カントリーパパ(山岸農園)			○		○		○	○
新得町	カントリーファーマーズ藤田牧場	○	○	○	○			○	○
	東瓜幕協和生産組合	○	○	○				○	
	village432	○	○	○	○	○	○	○	○
	(有)友夢牧場	○	○	○	○				
	萌和農場	○						○	
	裕蜂の里	○	○			○		○	
	森田牧場	○							
	金田ベリー園	○	○			○		○	
清水町	ひら農園	○						○	
	(農)共働学舎新得農場	○	○	○				○	
	ダンケーファーム串田牧場	○	○		○				
	美蔓めん羊牧場	○	○	○	○				○
	あすなろファーマーミング		○	○				○	
芽室町	スギタスーパーミニホースの郷ムーミン牧場	○			○		○		
	(有)ランラン・ファーム	○		○	○		○	○	
中札内村	Ranch Sun West				○				
	矢村農場「ハーブ&エコロジカルファーム」	○	○	○		○			
大樹町	ピータン農園	○				○		○	
	(有)夢がいっぱい牧場	○		○				○	
広尾町	源ファーム		○	○				○	
	(有)岡田牧場 ファームイン望風林	○					○		○
幕別町	ZENKYUFARM							○	
	大森農場 カントリーガーデン	○	○					○	
池田町	長崎農場(そば工房百姓(笑)庵)		○	○				○	
	スピナーズファームタナカ		○		○			○	
本別町	(株)ポーヤ・ファーム				○			○	
	ひまわり牧場	○			○		○		
足寄町	佐藤農場	○							
	石山農場	○						○	
	奥村農場	○						○	
	沼田農場	○			○			○	
	松本農場	○						○	
	新妻農場	○			○				
	党崎農場							○	
	川上農場		○					○	
	富農場	○			○				○
	大平農場	○			○		○	○	
グリーンファーム ホンマ		○		○					
	石田めん羊牧場				○			○	

【題名：大切な長芋】

令和元年度「とちかち農業・農村フォトコンテスト 人部門」グランプリ受賞作品



【題名：若牛】

令和元年度「とちかち農業・農村フォトコンテスト 景観部門」入選作品

作成・発行

〒080-8588

北海道帯広市東3条南3丁目1番地 十勝合同庁舎

北海道十勝総合振興局産業振興部農務課

☎0155-27-8611

※令和2年12月現在データ 令和3年1月発行

ホームページアドレス

<http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/tokachinonougyou.htm>